

福岡商工会議所 地場企業の経営動向調査 (平成11年度第4・四半期)

調査目的

福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業側へ提供し、参考に資することを目的とする。

調査要領

当所会員企業1,378社を対象とし、各調査項目につき前年同期と比較した状況などの回答を求めるもので、今回は平成12年1～3月期の実績、及び平成12年4～6月期の予測について平成12年3月末時点で調査した。回収数は631社。（回収率：45.8%）

調査結果

今期(平成12年1～3月期)の地場企業の景況判断指数(DI=前年同期と比べ「良くなった」とする回答割合から「悪くなった」とする回答割合を引いた数値)の全業種平均は、マイナス21.3となり、前期比14.0ポイントのマイナス幅が縮小となった。今回、マイナス幅が大幅に縮小しており、明るさが見え始めているものの、依然としてDIはマイナス値であり、厳しさは続いている。

業種別では、全業種においてDIのマイナス幅が縮小し改善した。製造業・卸売業・小売業の改善が目立ち、特に小売業のマイナス幅は前期比23.6ポイントと大幅に縮小している。個人消費にやや明るさがみられるものの、法人需要は低迷が続いており、本格的な回復とまでは至っていない。

項目別では、「受注価格、販売価格、料金、運賃」の項目で、依然として下落傾向が強く、それに伴い営業利益が伸びておらず、競合激化は依然続いている。

次期(平成12年4～6月期)の自社景況予測DIについては、全業種平均マイナス16.0で、マイナス幅は今期比5.3ポイントの縮小となった。先行き景況感は改善傾向ではあるが、しばらく厳しさは続くとの見方が多い。

・詳しい報告書は経済部経済調査グループ（TEL 092-441-1118）でお渡ししております。

地場企業の経営動向調査(平成11年度第4・四半期)

※前年同期比 (%)

	平成12年1-3月期実績							平成12年4-6月期予測						
	非常に良くなった	やや良くなった	横ばい	やや悪くなった	非常に悪くなった	未記入	DI	非常に良くなる	やや良くなる	横ばい	やや悪くなる	非常に悪くなる	未記入	DI
全業種	1.7	21.1	33.1	33.8	10.3	-	▲ 21.3	0.8	20.1	39.0	30.4	6.5	3.2	▲ 16.0
建設業	-	9.4	42.7	32.3	15.6	-	▲ 38.5	-	9.4	32.3	40.6	13.5	4.2	▲ 44.7
製造業	4.0	23.8	28.5	32.5	11.3	-	▲ 16.0	2.0	25.2	37.7	26.5	6.0	2.6	▲ 5.3
卸売業	1.7	22.5	36.0	31.5	8.4	-	▲ 15.7	0.6	24.2	37.6	30.9	4.5	2.2	▲ 10.6
小売業	1.3	33.8	26.0	32.5	6.5	-	▲ 3.9	1.3	23.4	46.8	18.2	6.5	3.9	0.0
運輸倉庫業	-	14.0	25.6	48.8	11.6	-	▲ 46.4	-	11.6	46.5	32.6	2.3	7.0	▲ 23.3
サービス業	1.2	18.6	34.9	36.0	9.3	-	▲ 25.5	-	16.3	40.7	34.9	5.8	2.3	▲ 24.4
中小企業	1.9	19.3	32.8	34.9	11.1	-	▲ 24.8	1.0	18.1	38.2	32.3	7.1	3.4	▲ 20.3
大企業・中堅企業	0.9	29.9	34.6	28.0	6.5	-	▲ 3.7	-	29.9	43.0	21.5	3.7	1.9	4.7